

# TALICA

## 取扱説明書 SHIMANO

この度はシマノ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本製品の機能を十分に引き出し、末永くご愛用いただくためにも、使用前にこの取扱説明書をお読みください。なお、取扱説明書の内容は予告なく更新させていただくことがあります。最新版はWEB版をご参照ください。

株式会社シマノ 釣具事業部

本社：〒590-8577 大阪府堺市堺区老松町3丁77番地

●商品の性能・スペック、カタログ、イベントやアフターサービスなどに関するお問い合わせ

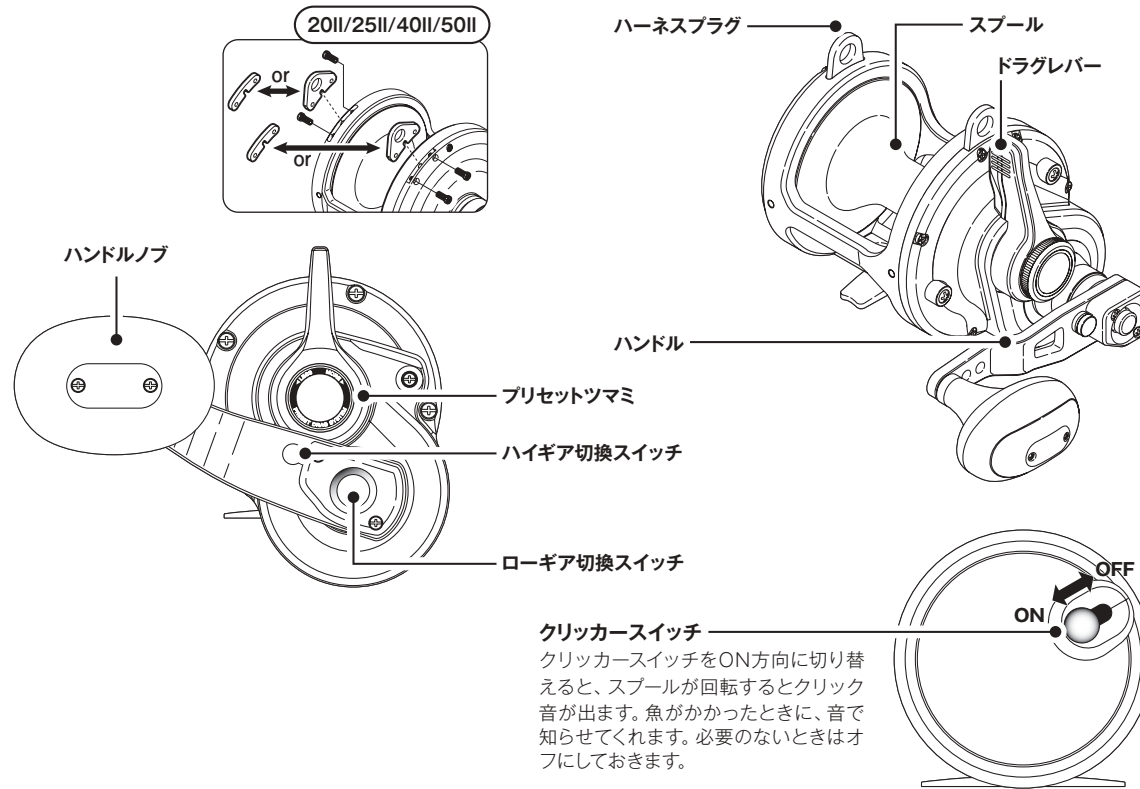
0120-861130 (ハローイサオ) [通話料無料] をご利用ください。

受付時間：AM9:00～12:00・PM1:00～5:00 (土、日、祝日、弊社休業日を除く)

■シマノホームページ アドレスは [www.shimano.com](http://www.shimano.com) です。

新製品情報・釣り情報など、フィッシングライフに役立つ、シマノならではのオリジナル情報を発信しています。また、カタログのお申し込みも受け付けています。

### 各部の名称と特長 ※イラストは実際の製品と異なる場合がございます。

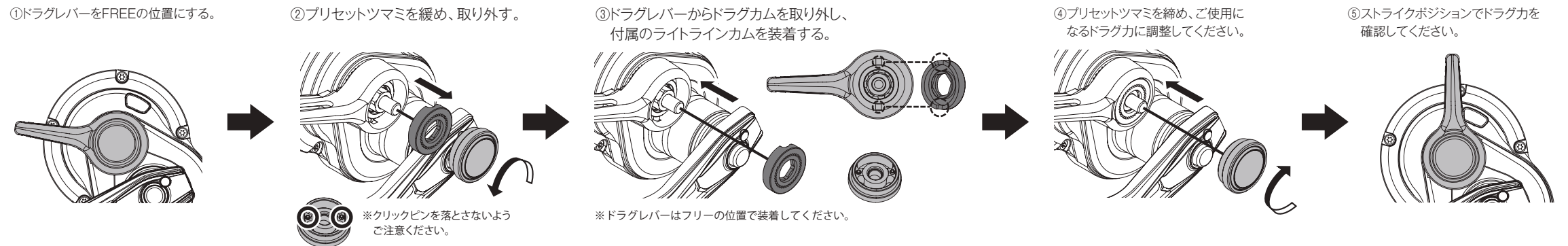


### 仕様

品番	ギア比 (ハイギア/ローギア)	最大ドラグ力 (kg)	自重 (g)	糸巻量 ナイロン (号-m)	糸巻量 PE (号-m)	最大巻上長 (cm/ハンドル1回転) (ハイ/ロー)	ハンドル長 (mm)	ベアリング数 (ボール/ローラー)
12II	5.7 / 3.1	20.0	705	8-320 10-250 12-210	4-570 5-450 6-370	107 / 58	80	7/0
16II	5.7 / 3.1	20.0	725	8-400 10-320 12-270	4-700 5-560 6-460	107 / 58	80	7/0
20II	5.2 / 1.9	22.5	1030	12-430 16-290	6-690 8-510 10-400	121 / 44	85	6/0
25II	5.2 / 1.9	22.5	1070	12-500 16-385	8-690 10-550 12-460	121 / 44	85	6/0
40II	4.1 / 1.7	30.0	1550	18-420 24-330	8-880 10-700 12-580	116 / 48	90	7/0
50II	4.1 / 1.7	30.0	1580	24-400 30-310	10-840 12-700 15-560	116 / 48	90	7/0

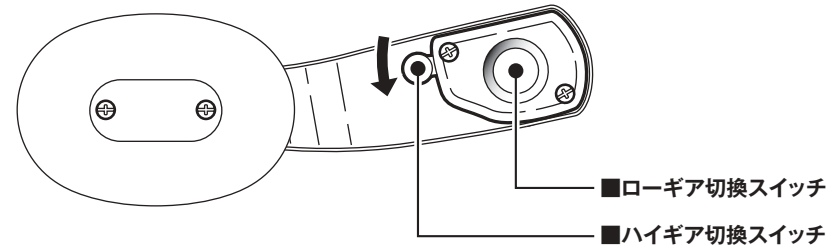
- 最大ドラグ力とはプリセットツマミをスプールフリーが出なくなる直前まで締めたときのFULLポジションでのドラグ力です。
- 製品改良のため、仕様及びデザインの一部を予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- PEライン糸巻き時の推奨ラインテンションは12II/16IIは1.5～2kg、20II/25II/40II/50IIは2～3kgです。半分まで糸を巻いたらローギアに切り替えて糸を巻くか、ラインテンションを緩めてください。ハイギアにてラインテンションをかけて糸を巻き続けるとギアのコロツキが生じる場合があります。ギアのコロツキは製品保証の対象外です。ナイロンラインはラインテンション1kg以下で巻いてください。必要以上にラインテンションをかけると糸の伸びによってスプールが変形する場合があります。スプールの変形は製品保証の対象外です。
- 推奨ラインテンション内であっても、高速でハンドル回転を止めることなく巻き続けると、ギアの油膜が切れてギアコロが出やすくなる場合があります。

### ライトラインカムへの交換方法 ※ライトラインカムは、標準カムよりもなだらかなドラグカーブを有しています。



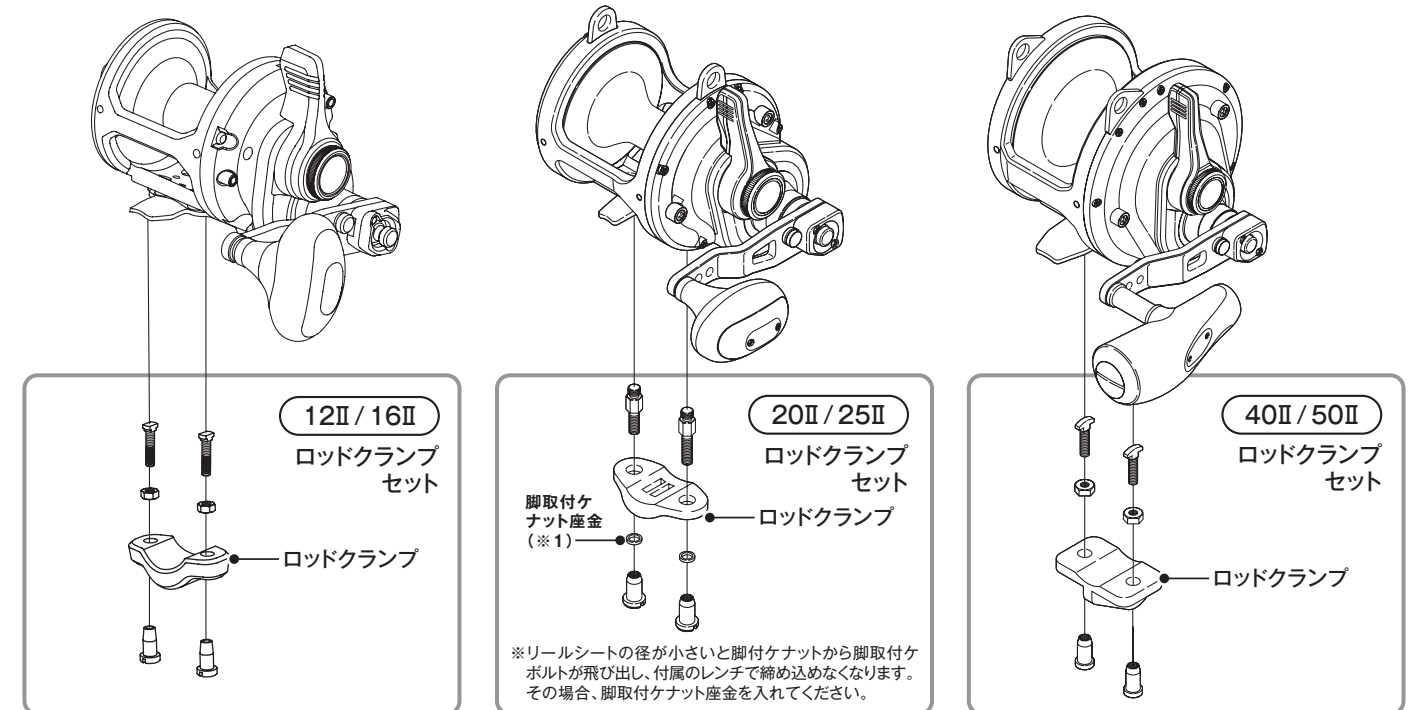
### ギアの切り換え

ローギア切り換えスイッチを押すと、ギアがローギアに、ハイギア切り換えスイッチを押すと、ギアがハイギアになります。



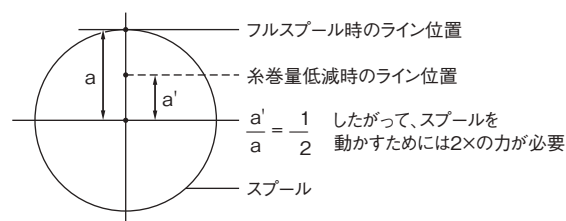
### ロッドクランプの取り付け

リールをロッドにセットし、ロッドをはさみこむようにロッドの下からロッドクランプをあてて、締め付けナットで固定します。



### スプールの糸巻量に対するドラグ力の関係

ドラグ力はスプールに巻かれている糸の量で変化しますので、ご注意ください。



## ドラグカの設定方法

- ①ドラグレバーをストライクポジションにして、ドラグカを測ります。
- ②つぎに、レバーの位置を一番手前のフリーの位置にします。
- ③ストライクポジションでのドラグカを強くしたいときは、プリセットツマミをMORE方向に、弱めたいときはLESS方向に回します。プリセットツマミをMORE方向へ締めすぎると、ドラグレバーがフリーの位置でもスプールがフリーにならなくなるのでご注意ください。
- ④もう一度、ドラグレバーをストライクポジションにして、ドラグカを測ります。以上の操作を繰り返してドラグカを調整します。

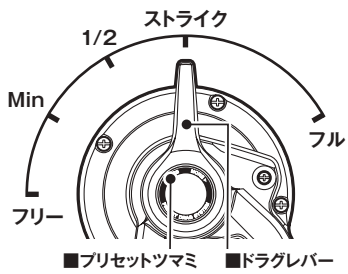
ドラグカ測定の際は、リールをロッドにセットし、糸をガイドに通し、図のように、実際に魚がファイトする速度を想定して、バネバカリ等で測定してください。

## ドラグの操作

魚とのやりとりはドラグレバーで行ないます。レバーを一番手前になるとスプールがフリーになります。(プリセットツマミを締めすぎるとフリーにならないので、ご注意ください。)糸を出すときは、このフリーの位置でおこないます。このとき、スプールが回りすぎてバックラッシュする場合は、人差し指と親指でスプールをはさむ様にしてサミングしてください。

レバーを上にあげていくとドラグが働きます。レバーは中央の位置でいったん止ります。この位置はストライクポジションです。魚とのやりとりは、この中央のストライクポジションと一番手前のフリーとの間で、レバーを動かしておこないます。ストライクポジションでのドラグカ以上の力が必要なら、さらにレバーを中央位置を超えて倒すと、ドラグ力を確保することができます。

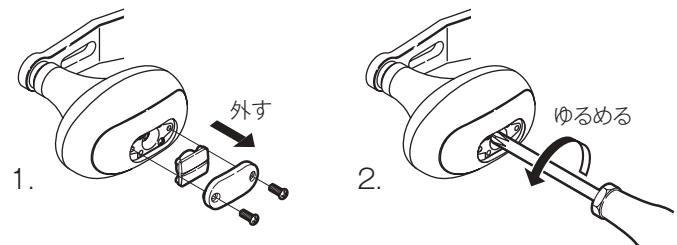
**ご注意：**ストライクポジションでプリセットツマミを回しますとリールにダメージを与える可能性がありますので、プリセットツマミを操作される際は常にレバーをフリーにしてください。



## ハンドルノブの取り外し方

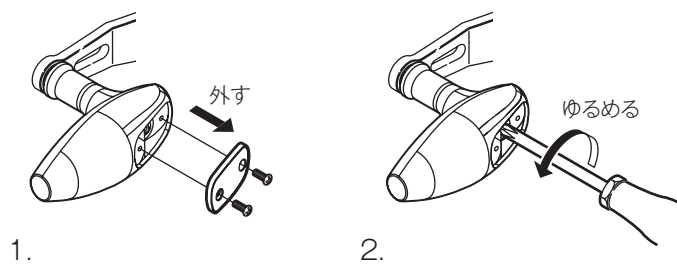
※イラストは実際の製品と異なる場合がございます。

- 12II/16II/20II  
1. ネジ 2 本をゆるめて、ハンドルノブ銘板とハンドルキャップを外します。
2. ノブ内部のネジをゆるめて外します。



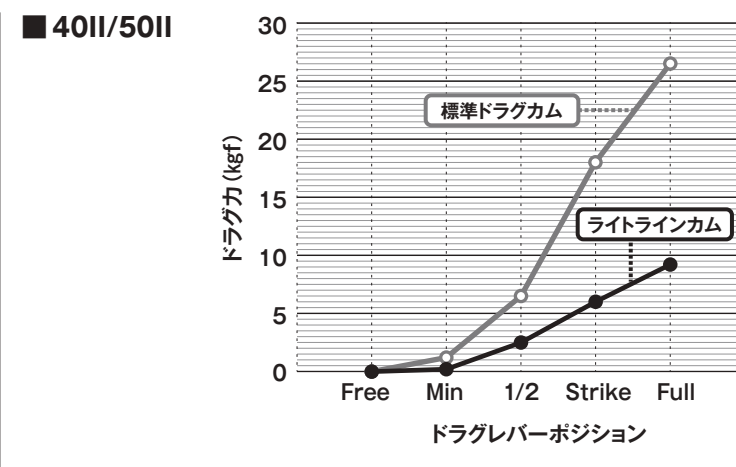
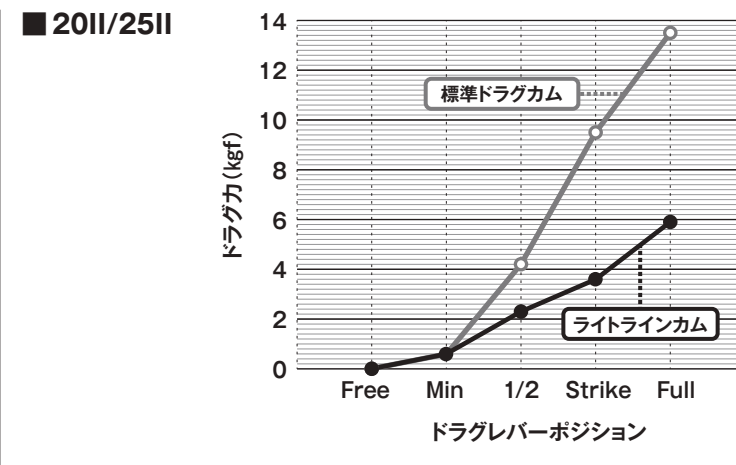
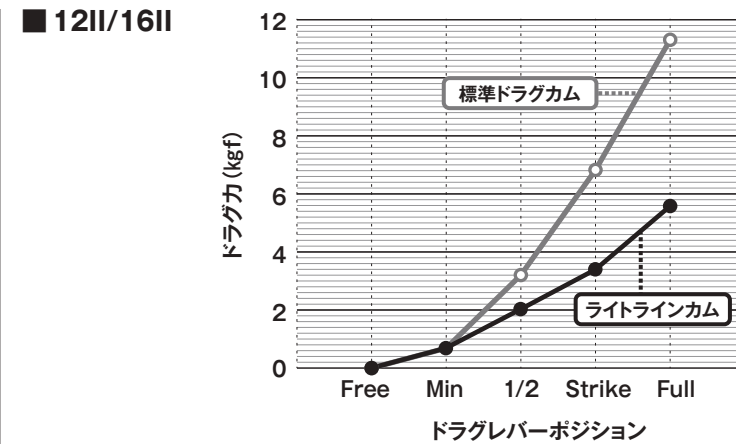
## ■ 25II/40II/50II

1. ネジ 2 本をゆるめて、ハンドルノブ銘板を外します。
2. ノブ内部のネジをゆるめて外します。



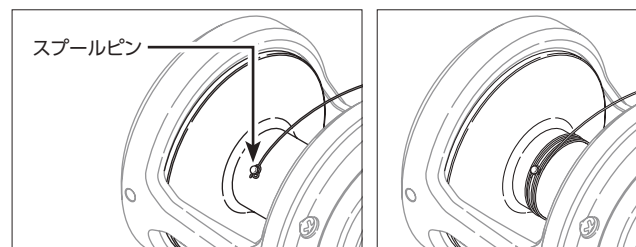
## 標準ドラグカーブ

ストライクでのドラグカをグラフの値にセットしたときの標準的なドラグカーブを表しています。  
※製品により多少ばらつきがあります。このカーブを参考にお使いのライン強度や釣り場にに合わせてプリセットツマミを回して調整してください。



## スプールの糸を巻く際の注意点

糸が滑らないようにスプールピンに糸を結んでから巻いてください。



## お手入れ方法

### 海での使用後のご注意

本製品は海での使用を前提とした防錆処理を加えていますが、より長く性能を維持するため、以下のことにご注意ください。

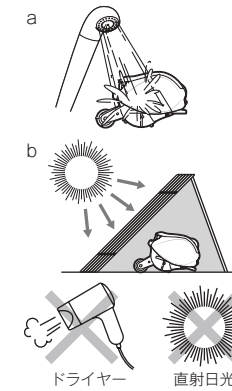
- リールに付着した塩分、ゴミ等は真水に浸した柔らかい布できれいに拭き取って十分に乾燥させてください。いちじく海水が浸入したと思われる場合は、当社アフターサービスへオーバーホールとしてお預けいただくことをおすすめします。

### ① 必ず竿から外してください。

使用後は、必ず竿から取り外して、真水で洗いしてから保管ください。例え、水洗いされても、竿とセットしたまま放置されますと、リールのフット部とリールシートのフット部に水が溜まり、腐蝕する恐れがあります。

### ② 水洗いしてください。

ドラグをしめ込んでから、ハンドルやドラグレバー等の作動部を動かしながら、シャワー等の真水で、1~2 分間水洗いしてください。(図 a)  
※温水はグリスを洗い流す可能性があるためお避けください。また、同様の理由でリール本体を水没させないでください。



### ③ 乾燥させてください。

ハンドルやドラグレバー等の作動部を動かしてよく水を切った後、ドラグをゆるめ、直射日光を避けて陰干ししてください。(図 b)  
※直射日光、ドライヤー等は内部のムレを引き起こします。  
※隙間に残った塩分や錆による固着を防ぐため、乾燥中は 1 日に 1 度はハンドルやドラグレバー等、作動部を動かしてください。

### ④ 注油してください。

グリス、オイルは弊社純正品(下記参照)をお使いください。そうでない場合の品質は保証いたしかねます。ご注意ください。

SP-003H(メンテスプレーセット)  
SP-013A(オイルスプレー)  
SP-023A(グリススプレー)  
SP-015L(ザルスリールオイルスプレー)  
※最寄りの販売店にてお買い求めください。

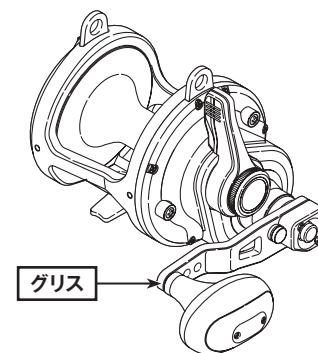
### 《注油上のご注意》

リールオイル、グリスがハンドルノブに付着したまま長期間放置すると、ハンドルノブが膨潤する場合がありますので、付着した場合はウエスやティッシュペーパー等で必ずふき取ってください。

シマノ以外のオイルは使用しないでください。オイルはごく少量で充分です。特にベアリング部分は、あふれるようであればティッシュペーパー等で吸い取っておいてください。ドラグ部にはオイルは注さないでください。

※イラストは実際の製品と異なる場合がございます。

### ●注油箇所



### ⑤ 保管上のご注意

保管の際は必ず竿から取り外してください。また、なるべく乾燥した冷暗所に保管してください。濡れたまま湿度の高い状態で密封された空間(自動車のトランク、ダッシュボード等)に長時間放置されますと腐食を起こす可能性があります。

- 当二次元コードからリールのメンテナンス動画ページにアクセスできます。



## サービスのご案内

●弊社純正品以外の取り付けによる不具合は保証いたしかねます。また、弊社純正品以外の部品が取り付けられたままでの修理はお断りさせていただきます場合がございますのであらかじめご了承ください。

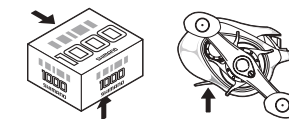
●不具合が生じた場合はそのままの状態でお買い上げの販売店へお持ちになり、詳しい症状をお伝えいただき、修理をご依頼くださいますようお願いいたします。

●修理に出されるときは、お買い上げの販売店に現品をお預け願います。その際には必ず、不具合が生じたそのままの状態の販売店へお持ちいただき、修理箇所、不具合内容を具体的に(例 / ストップバーが働かない) お知らせください。また、お近くにシマノ商品取扱店がない場合は、ダイレクト修理サービス ([https://www.shimanofishingservice.jp/repair/direct\\_guide.php](https://www.shimanofishingservice.jp/repair/direct_guide.php)) をご利用ください。修理品は部品代のほか工賃を頂きますのでご了承ください。商品の故障などによって生じる他のタックルの破損、紛失、釣行費等は保証できません。

●ご自分で修理をされる場合の部品や替えスプールのお取り寄せは分解図をご覧ください、製品名・商品コード・部品番号・部品名・パート No. をご指定のうえ、お買い上げの販売店にご注文ください。内部の部品に関しては、複雑ですのでリール本体ごと修理に出されることをお勧めします。(例 / 製品名: ステラ C2000S 商品コード: 043832 部品番号 131 部品名: スプール組 パート No.10THO) ご自分で分解される場合の、分解、組立方法は弊社ではご案内致しかねます。

●弊社ではリール、釣竿の補修用性能部品の保有期間を、製造中止後 6 年間としています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。修理対応期間を過ぎた場合は修理をお断りすることがございます。性能部品以外は製造中止後 6 年以内でも供給できない可能性がございます。

●商品コード / 製品コードの位置パッケージ底面底部もしくは側面部に製品コード及び商品コードを表示しています。又、製品には商品コードを表示しています。



## 安全上の注意

### ご使用前に必ずお読みください。

⚠ 注意	
	●ハンドルとボディの間に手をはさむと、けがをするおそれがあります。
	●糸が勢いよく出ている時は、糸にふれないでください。糸で指を切るおそれがあります。 ●メッキや塗装等の表面処理が剥がれたり、強い衝撃等により素材の表面が鋭利になった場合には、その部分に触れないでください。けがをする恐れがあります。
	●回転しているスプールには触れないでください。けがをするおそれがあります。